

第32回

藤里町交通安全町民大会

10月29日、総合開発センターにおいて、第32回藤里町交通安全町民大会が開催され、交通安全功労者や交通安全作品コンクール入賞者を表彰するとともに、交通安全運動への取り組みや意識を高め、町民一丸となって事故防止運動を積極的に展開することなどの大会宣言案を採択。事故のない安全で安心な町づくりを誓いました。

本大会は、悲惨で恐ろしい交通事故を

町民総ぐるみで防ぎ、安全で住みよい町を目指すとともに、町民一人ひとりの交通安全意識を高めようと、毎年開かれて

いるもので、この日は、藤里町交通指導員をはじめ、各地区の交通安全推進員や関係者など、100名余が参加しました。

初めに、交通事故犠牲者に黙とうを捧げ、続いて佐々木町長よりあいさつが述べられたあと、交通安全功労者の方々と交通安全作品コンクール入賞者に対して表彰状と記念品が贈られました。

その後、浅利教育長から交通安全作品コンクールの審査講評が報告され、続いで作文の部で優秀賞を受賞した児童2名が作文の朗読をしました。そして、最後に藤里町交通安全母の会代表が大会宣言案を読み上げ、満場の拍手で採択されました。

《入選》

◇鎌田樹さん（藤里中学校3年）
「人の心が事故を起こす」

◇細田航佑さん（藤里小学校5年）
「ルールを守って」

『ほこりに思つ藤里町』

作品紹介

【ボスターの部】

《最優秀賞》

◇赤石龍星さん（藤里小学校6年）
「飲酒運転、根絶」

《優秀賞》

◇淡路萌生さん（藤里小学校2年）
「どうろで ゼッタイ あそばない」

◇山田優来さん（藤里小学校3年）
「手をあげて 右、左 かくにん
おうだん歩道」

◇淡路うららさん（藤里小学校6年）
「とびだし キケン」

《入選》

◇市川陽菜さん（藤里小学校1年）
「てを あげよう」

◇下坂悠馬さん（藤里小学校3年）
「しんごうが 赤になつたら止まつて
よ！」

◇新川真里さん（藤里小学校4年）
「ガマンして 家に帰つて飲みなさい」

◇野呂勝飛さん（藤里小学校4年）
「止まろう！赤信号」

◇石岡美夢さん（藤里小学校5年）
「飲酒運転 ダメ 命を守るため」

◇三谷なごみさん（藤里小学校3年）
「やつたね四千日」

◇《最優秀賞》
「三谷ひよりさん（藤里小学校4年）
「ほこりに思う藤里町」

◇《優秀賞》
「やつたね四千日」



三谷ひよりさん

わたしは車に乗つていて、こわい思いをしたことがありません。それは、いつもお父さんとお母さんが安全に気をつけて運転しているからだと思います。ばあちゃんも冬はこわいからと言つて、わたし達を乗せて車を運転しません。祖父もスピードの出しすぎに気をつけてみんなで交通ルールを守っています。

わたしは交通死ぼう事ゼロ四千日のけいじ板の写真が8月の広報ふじさとの表紙になつてゐるのを見て、中の記事をお母さんに読んでもらいました。習っていない漢字ばかりで自分では読めませんでした。町長さんが表しようされている写真と、大きな四千日達成という文字がありました。それから、県庁の部長さんが、「毎年交通安全作品コンクールに藤小の児童がたくさんおうぼしている。」と話してくれたことが、うれしかったです。

おととしの交通安全大会でわたしのポスターがかざられていて、妹も作文を発表したことを思い出しました。毎年作文をおうぼしにほ育園の時から先生に連れられて、友達もいます。交通安全のパレードにはほ育園の時から先生に連れられて、友